



広報くにもと

Sep 2021
No.77

[編集・発行] 国本地区づくり振興会

令和3年度 国本地区づくり振興会等総会

感染症対策を講じながら、国本地区づくり振興会等の令和3年度総会が開催され、今年度の役員が次のとおり改選されました。

(敬称略)

■国本地区づくり振興会

役職	氏名	自治会
会長	星野 和男	仁良塚
副会長	横山千恵子	悟理道
副会長	鈴木 明	四区大堀
副会長	前波健二郎	新里団地
会計	高野 雅之	ニュー宝木
会計	水野 昭典	宝木本町宝
監事	絵面 崇男	サマーランド
監事	小池 貞雄	久武
監事	角山 久	岩本



■国本地区づくり振興会 部会長

部会	氏名	自治会・団体
総務・企画	増田 宗夫	前地区づくり振興会副会長
生涯学習	大房 貴志	体育協会会長
地域文化・資源保全	吉澤 聖人	活力あるむらづくり推進協議会会長
環境	高野 雅之	ニュー宝木自治会会長
地域安全	芝崎 晃市	消防団国本分団長
福祉	半田 正己	社会福祉協議会会長
健康づくり推進	矢古宇芳一	体育協会副会長



※自治会連合会役員兼任

また、地区づくり振興会構成団体の代表者等（常任委員）は次のとおりです。（敬称略・順不同）



■自治会長

No.	自治会	会長名
①	新里町一区	半田浩一郎
②	新里町二区	石原 年実
③	神郷	山口 久男
④	久武	小池 貞雄
⑤	沢	床井 貴典
⑥	新里三区	阿久津主計
⑦	四区西	逆井 昭夫
⑧	新里団地	前波健二郎
⑨	四区大堀	鈴木 明
⑩	岩原	木村 勝美

No.	自治会	会長名
⑪	足次	野村 昭雄
⑫	高谷林	大音 章
⑬	藤岡	富貴澤太一
⑭	野沢北	馬場 敬
⑮	仁良塚	星野 和男
⑯	悟理道	横山千恵子
⑰	野沢町	中山 稔
⑱	サマーランド	絵面 崇男
⑲	県営野沢住宅	小保方 弘
⑳	野沢東	手塚 恵寿

No.	自治会	会長名
㉑	宝木本町団地	杉森 政次
㉒	宝木本町宝	水野 昭典
㉓	ニュー宝木	高野 雅之
㉔	野沢西	小室 史人
㉕	野沢並木台	新山 洋二
㉖	宝木ニュータウン	浅井 秀文
㉗	岩本	角山 久
㉘	フラワーニュータウン	池頭 修一



■各種団体長

No.	団体	代表者名
①	体育協会	大房 貴志
②	青少年育成会	松本 栄
③	子ども会育成会連絡協議会	矢内 忠幸
④	長寿会連合会	半田 明弘
⑤	消防団国本分団	芝崎 晃市
⑥	4校PTA連絡協議会	齋藤 竜也
⑦	活力あるむらづくり推進協議会	吉澤 聖人
⑧	防犯協力会	横山千恵子
⑨	防災会	飯塚 勝幸

No.	団体	代表者名
⑩	交通安全協会国本支部	藤野 直男
⑪	交通安全推進協議会	横山千恵子
⑫	社会福祉協議会	半田 正己
⑬	婦人防火クラブ	神内 桂子
⑭	民生委員児童委員協議会	吉澤千恵子
⑮	地域内交通推進協議会	星野 和男
⑯	静桜うつのみや国本花の会	池田 裕文
⑰	食生活改善推進員協議会	半田 久江
⑲	健康づくり推進委員会	一休会中一





国本地区の防災について

★国本地区の防災体制の構築

令和3年7月20日㈫に防災会役員会を開催し、国本地区で避難所が開設された場合の役割分担について話し合いました。

国本地区防災会においては、昨年度から、風水害時に優先的に開設される国本地区市民センターと晃宝小学校を中心に、感染症対策を講じながらの避難所開設・運営について検討を重ねてきました。

今回の役員会には、防災会役員のほか、各種団体長にも出席していただき、より具体的な話し合いをすることができました。



☆避難所運営ボランティアについて ~新規登録者募集中!~

避難所運営には多くの人手が必要です。そこで避難所運営ボランティアを募集しています。

避難所運営ボランティアは、災害が発生し、避難所を開設・運営するときに、避難者の受付や避難場所への案内等を行っていただくもので、昨年末、自治会回覧で避難所運営ボランティアを募集したところ、9名の方の申込みをいただきました。

なお、避難所運営ボランティアは、常時募集をしていますので、ご協力いただける方は、国本地区市民センター（TEL：665-2942）までご連絡ください。

☆避難情報が変わりました。

台風や豪雨などにより風水害が発生する恐れがあるときには、みなさまが避難情報の意味を直感的に理解できるよう、避難情報を5段階の警戒レベルでお知らせしておりましたが、令和3年5月20日より避難勧告が廃止され、避難指示になりました。

☆避難情報が発令された場合の避難について考えておきましょう。

「避難」とは、「難」を避けることです。風水害の場合、安全な場所にいる方は、自宅の周りで災害が発生していない限り、避難所へ行く必要はありません。

避難が必要な危険な場所については、洪水・土砂災害ハザードマップなどでご確認ください。

また、避難先は、避難所だけではありません。安全な場所にある親戚や友人、知人宅へ避難することも日ごろから考えておくとともに、災害への備えや、災害時に必要な情報の収集を行い、避難情報の発令時には適切な行動をとってください。

ハザードマップの必要な方は国本地区市民センターにお問い合わせください。



第1回 常任委員会 開催

[場所] 国本地区市民センター ホール
[主催] 国本地区づくり振興会

6/21

地区づくり振興会の常任委員である各自治会長と各種団体長の約40名が一堂に会し、常任委員会を開催しました。

内容は、「災害時要援護者支援制度」の概要や、洪水・土砂災害ハザードマップ並びに地区の健康に関するデータの説明のほか、国本地域ビジョンに基づく今年度のまちづくり事業や国本地区の防災体制についての話し合いが行われました。

今後も3か月ごとに開催し、国本のまちづくりについて話し合う予定です。



国本地域学講座 「10倍楽しむ国本塾 (第1回)」について

昨年度に地域が作成した「国本みどころマップ」を活用し、国本地区の歴史や身近にある文化財について学ぶ「10倍楽しむ国本塾」が、7月31日㈯に開催されました。この日は、「国本地区の西部の姿川沿いの文化財を訪ねる」をテーマに、姿川沿いの神社や遺跡などを学びました。

今後、9月に開催される第3回目からは、座学で学んだ内容について、実際に現地を訪れて見学をする予定です。



第1回 グラウンド・ゴルフ大会

[場所] 宇都宮市立国本中学校校庭
[主催] 国本地区長寿会連合会
[参加人数] 64名

6/27

国本地区長寿会連合会では、中学校のグラウンドにおいて屋外事業の第1回グラウンド・ゴルフ大会をコロナウイルス感染防止に充分に注意しながら実施をいたしました。昨年度に続きコロナウイルスのために事業を中止するのは簡単ではありますが、中止が続けば会の存続にも関わることであり、実施するにあたり苦悩もありましたが、参加者全員がマスク着用、密を避け、会話を控えて好天に恵まれた青空の下でプレーを楽しみました。



『まちづくり活動応援事業』のご案内について

『まちづくり活動応援事業』は、まちづくり活動を行う団体（地域団体、NPO、企業）が、まちづくり活動の情報を広く発信し、活動への参加者を募集すると同時に、まちづくり活動への参加を希望する方が、市内の様々な「まちづくり活動」の情報を入手し、スムーズに活動へ参加するためのシステムで、活動後にはポイントの獲得・交換が行えるものです。事業に参加するには事前の登録が必要となりますので、皆様もぜひご登録いただき、まちづくり活動にご参加ください。



祝 藤野直男氏 交通安全功労者表彰

5
/ 21

[受賞者] 関東10県177名（栃木県16名）
[表彰式] コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

交通安全協会国本支部長の藤野直男氏と奥様が、長年にわたる交通安全のため尽力された功績が認められ、関東管区警察局長・関東交通安全協会連合会長より表彰されました。誠におめでとうございます。

氏は昭和45年の交通安全協会野沢支部の設立より今年で50年間（令和3年1月現在）、地域の交通安全活動を積極的に推進し、交通事故防止に取り組んでこられました。地区としてもその熱心な取り組みに深く感謝しているところです。



国本の歴史と文化

第一話

「地域別にみられる国本の歴史」



このたび、「広報くにもと」に国本地区の歴史と文化等を紹介させていただくこととなりました。よろしくお願ひいたします。

国本の歴史と文化は地域を大きく東部・西部・中央部に分けると、それぞれの地域にはそれぞれ特化した歴史と文化があります。

東部は、縄文草創期の集落跡の発見で知られる野沢遺跡、釜川の水源となる東・西弁天沼、義経と静御前伝説の「静桜」、江戸時代に徳川將軍の日光社参や旅人の荷の運送等で栄えた野沢や悟理道地区。

西部は、宇都宮初代城主藤原宗円にまつわる宗円獅子舞を中心に平安時代から栄え、多くの伝説と民話が残る新里地区。石切りや民間信仰が盛んであつ

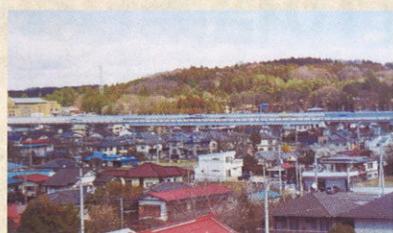
た大堀、岩原、岩本地区。

中央部は、江戸時代の寛文10年（1670）に開発された「西原新田十か村」と「二宮尊徳」が設計し「吉良八郎」監督で完成した宝木用水（安政6年・1859）の遺構が残り、現在は国本地区の中心部となっている宝木本町、等々それぞれの地域に先人の貴重な歴史が刻まれています。今後はそれぞれの地域の歴史と文化を順次紹介いたします。

次回は「野沢の歴史①」を予定しています。

令和3年8月

宇都宮市文化財調査員 川村泰一



国本地区データ



総世帯数 6,273世帯

総人口 14,987人

〔男 7,399人 女 7,588人〕

（令和3年8月末日現在）

【編集・発行】国本地区づくり振興会

〒320-0075 宇都宮市宝木本町1868番地1（国本地区市民センター内）TEL 665-2942 FAX 665-7225

編集スタッフ募集

「広報くにもと」の編集ボランティアを募集しています。
年齢・経験は問いません。

【問い合わせ】国本地区市民センター TEL.665-2942

住めば
愉快だ
宇都宮